

忘れて171? 災害用伝言ダイヤル

～事前に決めておこう、安否確認の手段～

災害用伝言ダイヤル171 & 災害用伝言板 web 171

大規模災害が発生すると、停電や通信インフラの損壊・通信の混雑などにより、連絡が取りにくくなるのが想定されます。そんなとき、安否の確認や連絡に利用できる災害用伝言ダイヤルを活用しましょう。

災害用伝言ダイヤル171の利用方法 (携帯電話の番号でも登録可能)

伝言の録音方法

- 1 **171** にダイヤルする
▼ ガイダンスが流れます
- 2 録音する場合は **1** 暗証番号を利用する録音は[3]
▼ ガイダンスが流れます
- 3 (●●●●●)●●●●-●●●●
被災地の電話番号を市外局番からダイヤルしてください。
※被災地内のかたも、市外局番が必要です。

伝言の再生方法

- 1 **171** にダイヤルする
▼ ガイダンスが流れます
- 2 再生する場合は **2** 暗証番号を利用する再生は[4]
▼ ガイダンスが流れます
- 3 (●●●●●)●●●●-●●●●
被災地の電話番号を市外局番からダイヤルしてください。
※被災地内のかたも、市外局番が必要です。

災害用伝言板web171の利用方法

登録方法

- 1 <https://www.web171.jp> にアクセス
- 2 電話番号を入力
(●●●●●)●●●●-●●●●
被災地の電話番号*・携帯電話・PHS・IP電話の電話番号を入力してください。
※市外局番から入力してください。
- 3 画面の指示に従って、文字による伝言を登録してください。

閲覧方法

- 1 <https://www.web171.jp> にアクセス
- 2 電話番号を入力
(●●●●●)●●●●-●●●●
被災地の電話番号*・携帯電話・PHS・IP電話の電話番号を入力してください。
※市外局番から入力してください。
- 3 画面の指示に従って、文字による伝言の追加登録をしてください。

体験利用について

1月は体験利用日が多く設定されています。この機会に、家族・親戚・友人間で体験してみてください。
※実際に災害が発生した際には、体験利用できない場合があります。

体験利用日

- 毎月1日および15日 (0時～24時)
- 正月三日 (1月1日0時～3日24時)
- 防災とボランティア週間 (1月15日9時～21日17時)
- 防災週間 (8月30日9時～9月5日17時)

「安楽島の良さをもっと多くの人に知ってもらいたい!」と、地元の漁師・海女・農家・スーパ―などの有志が連携して結成したグループ、それが「あらしま新鮮組」です。
地元の海の幸・山の幸を販売する朝市「あらしま朝市」は昨年の秋で10周年を迎えました。出店数も増え、パワーアップしています。新鮮がいっぱいの朝市には、毎回100人以上が来場します。何と8割がリピーターです。うわさを聞きつけた観光客にも好評で、開始前から行列を作ることもあり。人気は何と言っても魚介類。安楽島で獲れた新鮮な魚介類は浜値で販売しており、その安さも魅力の一つです。朝市開始30分で売り切れてしまうこともあるので、早めにお越しください。
また、朝市の開催だけでなく、鳥羽以外のかたにも安楽島の魅力を伝えたいという思いが

108SMILE 市民活動団体紹介 つながり. 16

あらしまの「新鮮」をお届けします! 「あらしま新鮮組」

108SMILE ホームページ
URL <https://108smile.jimdofree.com/>



市民課人権・市民交流係
☎ 25 1126



「朝市情報」
毎月第2・4日曜日
安楽島漁協にて開催
今後さまざまな形で、味で、あらしまの「新鮮」をたくさん届け、魅力を伝えていきたいです。
情報発信についてもSNSを積極的に活用し、随時更新中です。
ら、新商品の開発に挑戦しています。安楽島の魚介類を使って市外の事業所とコラボレーションを実現し、新たな商品を生み出すなど活躍の場を広げており、それらの商品は朝市だけでなく、鳥羽マルシェでも販売しています。

総務課防災危機管理室

☎ (25) 1118

一人一人が備えてこい!
防災力UP! 鳥羽

vol.103

おぼえかたは、
いない「171」です!

